

本日、こうして島根 松江の地で、「経団連労働法フォーラム」が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

フォーラムの開催にご尽力された島根県経営者協会、経団連、そして経営法曹会議の皆様、深く敬意を表する次第であります。

政府は、日本経済成長戦略を進めるため、「女性の活躍促進と働き方改革」を一つの柱としてあげ、女性や高齢者が働きやすい環境を作ることを進めようとしております。

こうした中、「多様なライフサイクルを考える」をテーマにこのフォーラムが開催されるということは、誠に時宜を得たものであります。

島根は高齢化が進んだ県であり、ご高齢の方々の就業環境を整えることが特に重要となっております。

他方、総務省の昨年の調査によると、子育て中の女性の就業率は、島根県が全国で最も高くなっています。

それによりますと、22～44歳の育児中の女性就業率は、全国平均 52.4%に対し、島根県は 74.8%であります。

島根は発展がやや遅れたために、逆に先進県になっているという面があります。職住が近接しているとか、おじいちゃん、おばあちゃんが近くに住んでおられ、子供も面倒も見ておられるといったことがあるのですが、県としましても、元気な高齢者の方々の就労支援を進め、また、女性が活躍できる環境を整備するため、企業へのアドバイザー派遣やワークライフバランスのための研修などを行っております。

今後も日本全体として、そして日本各地で「安全安心で誰もが住みやすく、活力ある地域社会」の形成に向けて努力していかねばなりません。

経済界の皆様、そして法曹界の皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

島根には、縁結びの神さまの出雲大社やパワースポット、世界遺産の石見銀山、世界ジオパークの隠岐など、古き文化・歴史、豊かな自然が各地に残っています。

今回、あるいは次の機会にこうしたところにもお出でいただければ幸いです。

終わりに、ご参加の皆様の益々のご発展とご活躍を祈念しまして、歓迎のご挨拶といたします。